

農学部分館による利用促進プロジェクト（4月5）

農学部分館では、利用の促進を図るために様々な試みを始めました。その中から代表的なものを紹介します。

・講義配付資料保管制度

教員が講義で配布した資料を預かり、学生に閲覧・複写を許可する制度です。学生の利便性を高めるだけでなく、今まで対応していた教員の負担も減らすことが出来ます。今年度は、前期・後期ともに6講座からの資料を保管して、学生に頻繁に利用されました。

・リザーブ図書制度

試験期に講義関連図書が一部利用者に集中して貸出された状態になってしまふのを防ぐため、教員が指定した図書を5冊まで貸出禁止とする制度です。利用者に分かりやすく、また管理が簡便なように専用のブックトラックに配架するようにしました。

・ベストユーザー表彰制度

農学部分館を頻繁に利用する学生の励みになるよう今年度前期中に農学部分館を利用した学生の中から、入館回数、貸出回数が多い上位各3名を農学部分館長から表彰しました。表彰は賞状と、農学部後援会からの援助による副賞を贈呈しました。

図書館員が選ぶ一冊（農学部分館）

『T P Pと日本の論点』 農山漁村文化協会編集 農山漁村文化協会 2011

11

今、世間で関心が高まっている「T P P（環太平洋戦略的経済連携協定）」について調べてみましょう。報道メディアでは、賛否両論がしきりに報道されていますが、あなたはどのように思いますか。まずは、T P P反対とする意見について知ることから始めましょう。この先の日本にとってどうなのか。どんな影響を与える可能性があるのか。政治や経済、金融や医療など様々な領域の先生が意見を論じています。

もっとT P Pについて詳しく勉強したい方のために、反対論だけでなく賛成論も含めてT P P関連図書を集めているので、卒論テーマに「T P P」や「貿易協定」について考えてみてはいかがですか。